

中央中に通えて良かった【生徒・保護者】
 中央中生であることを「誇り」に思う【生徒】
 中央中に関わって良かった、楽しかった【地域】

平成31年度 狭山市立中央中学校 グランドデザイン

日本国憲法
 教育基本法
 中央教育審議会答申
 埼玉県教育振興基本計画

第2次狭山市教育振興基本計画

基本理念
 夢をかなえ 人をつくる 狭山の教育

基本方針
 生きる力を備え 未来へはばたく
 「さやまっ子」の育成

重点
 1 学力・体力の向上
 2 豊かな心の育成
 3 幼・保・小の連携
 4 小・中一貫の強化

校 訓 「 高 く 正 し く 強 く 」

学校教育目標
 1 意欲を持って学習に励む生徒
 2 豊かな心を持ち、思いやりのある生徒
 3 心身を鍛え、勤労と体験を重んじる生徒

学校経営方針
 1 組織として動ける学校
 2 生徒、家庭、地域から信頼される学校
 3 自ら資質向上に努める教職員
 4 特別支援教育の充実【合理的配慮・環境整備】
 5 安心・安全で、潤いのある校内環境

基本理念
 教職員の叡智を結集した組織体として、生徒一人一人の夢や目標が実現することを目指す。
 それぞれの立場や場面で、何をすべきかを考え、行動し、その責任を果たす。
 - 映すとも思わず 映るとも思わず 映る月と水 -

○「めざす学校像」

・活気に満ち、信頼される学校
 - 元気なあいさつ、明るい歌声
 花と緑あふれる中央中学校 -

○「めざす生徒像」

・志を持ち、心豊かでたくましい生徒

○「めざす教職員像」

・夢と使命感を持ち、研鑽に励む教職員

○「めざす保護者・地域像」

・子どもを理解し、支える保護者
 ・温かい家庭
 ・子どもをみんなで育てる地域



本年度の重点

○ 授業の充実

1 確かな学力と体力の向上に向けた授業づくり

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現
- 学びを実感できる授業展開
- PTA家庭学習用ノートの活用
- ユニバーサルデザインの視点に基づく授業展開と環境整備
- 授業力自己診断シートの活用
- SSVC、茶いっしょスクール・地域の教育力の活用

2 豊かな心の育成と生徒中心の生き活きとした学校づくり

- 学校を挙げたインクルーシブ教育の推進
- 「考え議論する道徳」「道徳評価」の研究
- 学校行事と体験学習の充実
- ボランティア活動と生徒会活動の充実
- くすの樹会(親の会)との連携強化
- 生徒授業評価の継続・活用

○ 特別支援教育の充実

3 積極的な生徒指導体制の確立

- 心情理解に基づく良好な信頼関係の構築と相談体制の充実
- いじめの早期発見・早期解決と不登校生徒ゼロの実現
- 学校、保護者、地域が一体となった子育て環境の推進
- QU(学校生活アンケート)の活用と、ソーシャルスキルトレーニングの計画実施
- 規範意識の醸成

○ 学級・学年経営の充実

4 地域に根ざした、開かれた学校づくり

- 小中一貫教育の推進と中高連携教育の充実
- 地域イベントへの積極的参加と協力(生徒・職員)
- 地域向け学校公開(授業・行事)
- 各種便り、学校ホームページによる情報発信
- 防災拠点としての支援体制の整備・強化

5 安心で、安全な、潤いのある学校づくり

- 安全点検の確実な実施と迅速な修理・修繕
- 生徒による学校ファーム・園芸活動の充実
- 登下校時の交通安全指導と防災訓練・不審者対応訓練の実施
- 清掃活動(無言清掃)の導入
- 生徒の表彰機会の確保
- 元気なあいさつ(生徒・職員)